

大萩康司客員教授による在學生に向けた公開レッスン

1. 日 時： 2025年7月17日(木) 13:30～16:45(3・4時限)
2. 場 所： O-103 聴講 学内・学外ともに可
3. 対象学生(必修)： 大学 ギター・マンドリン専攻生(クラシックギター)
4. 講師紹介： 大萩 康司 客員教授

高校卒業後にフランスに渡り、パリのエコール・ノルマル音楽院、パリ国立高等音楽院で学ぶ。1998年ハバナ国際ギター・コンクール第2位、審査員特別賞受賞。その後4年間イタリアのキジアーナ音楽院でオスカー・ギリアに師事し、4年連続最優秀ディプロマを取得。ギターを萩原博、中野義久、福田進一、キャレル・アルムス、アルベルト・ポンセ、オリヴィエ・シャッサンの各氏に、ソルフェージュを山田順之介、リュート、テオルボ、バロック・ギターをエリック・ベロックの各氏に、室内楽をラスロ・アダディ氏に師事。

2003年ワシントン・ケネディ・センター初公演でインターネット全世界同時配信、2005年キューバ音楽見本市「CUBADISCO 2005」に邦人クラシック・ギタリスト初出演、2010年国際交流基金によるカナダ5都市ツアー、2014年モスクワ、台湾、コロンビアでの国際ギターフェスティバル、日・玖国交400年記念事業公演、2015年セイジ・オザワ松本フェスティバルではサイトウ・キネン・オーケストラに参加し、ベルリオズのオペラ「ベアトリスとベネディクト」を演奏、など国内外で活動を展開。2019年には台湾国際ギターフェスティバルにソリスト&マスタークラス講師として参加。「NHKトップランナー」「スタジオパークからこんにちは」「クラシック倶楽部」「ららら♪クラシック」「情熱大陸」「題名のない音楽会」「たけしの誰でもピカソ」等メディア露出も多数。近年では2019年夏にNHK交響楽団(井上道義指揮)と「アランフェス協奏曲」を演奏し好評を博したほか、ラ・フォル・ジュルネTOKYO、セイジ・オザワ松本フェスティバル、霧島国際音楽祭、宮崎国際音楽祭等の代表的な音楽祭に定期的に招かれている。

2015年から3年ハクジュホールでのセルフプロデュース「ギターと声」で波多野睦美との共演によるC=テデスコ「プラテロとわたし」全曲演奏(2016)や権代敦彦作曲「愛と死」のヴォーカルアンサンブル「ヴォクスマーナ」との世界初演(2017)などギターの可能性を追い続ける。

2000年デビュー以来20枚を超えるCD、2枚のDVDをリリース。近年は波多野睦美とのC=テデスコの傑作「プラテロとわたし」の全28曲録音、萩村清志、福田進一、鈴木大介らそれぞれとのデュオが盛り込まれた「DUO2」、チェロ奏者の宮田大とのデュオアルバム「Travelogue」。最新作のヴィラ=ロボス作品を集めたソロアルバム「メロディア・センチメンタル」は「レコード芸術」紙上でのアカデミー賞で一位を受賞。最新のアルバムは宮田大との2ndアルバムとなる「Atelier」。

第6回ホテルオークラ音楽賞、第18回出光音楽賞受賞。
洗足学園音楽大学、大阪音楽大学各客員教授。

5. プ ロ グ ラ ム :

- | | |
|-----------------------------------|------------------|
| ・岩瀬 玉青 | アラビア風奇想曲 F. タレガ |
| ・小林 玄司 | ワルツ第4番 A. バリオス |
| ・平櫛 日和 | アランブラの思い出 F. タレガ |
| (専門合奏) 三重奏曲 Op.12より第一楽章 F. グラニャーニ | |